

主な記事

・改正基本法成立

2面

・「地域計画」の効果実感2割

3面

・技能検定試験問題と正解

4－5面

・農業経営課題は3年連続「コスト」

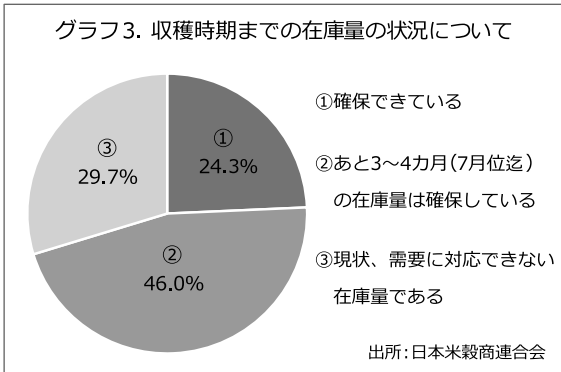
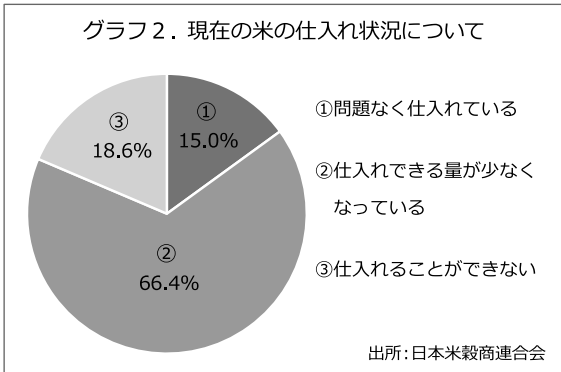
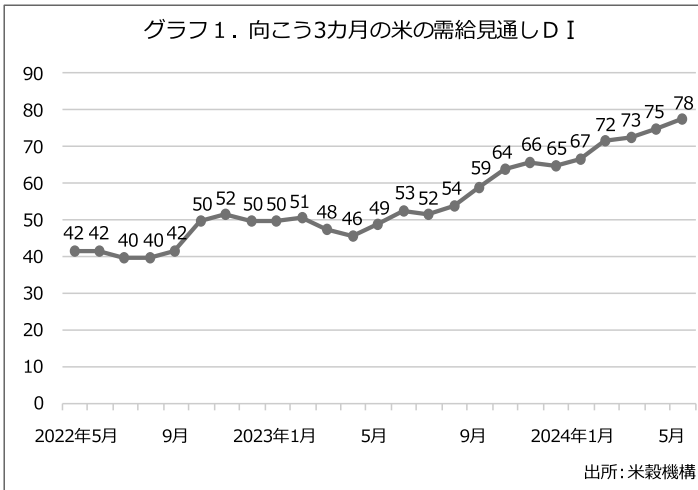
8面

全農機商報

昭和38年8月20日第三種郵便物認可

令和6年6月15日(土曜日)
毎月1回15日発行

発行所
全国農業機械商業協同組合連合会
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町2の6
森芳ビル4階 電話03(3863)7788(代)
編集発行人 田中宏樹 FAX03(3863)7785
購読料 1ヵ月100円(送料共)
URL <http://www.zennouki.org>



米穀機構は5月の米の需給見通し指数が5ヵ月連続で上昇し、東日本大震災後に並び過去最高になったと発表した。猛暑により23年産米の流通量が少なくなることから、スポット価格が急騰し、小売店では仕入れできる量が少なくなっているなど、需給に逼迫感が出てきている。

米穀機構は6月6日、5月の米の景況調査(DI)について、向こう3カ月の需給見通し指数を78と発表した。東日本大震災後の2012年4月・5月に並び過去最高となった。上昇は5ヵ月連続、前月比では3ポイント伸びており、米の需給が引き締まる見方が強まっている。

また、米価の見通し指数は73。需給見通し同様、5ヵ月連続で上昇し、前月比は3ポイント増だった。米の価格は、産地と卸間の相対取引は9月以降は横ばい推移しているが、スポット市場は急騰している。米穀データバンクによると、秋田「あきたこまち」の5月末時点の60キロ価格(税別)は2万5500円で、9月から7割高。青森「まっしぐら」が2万3000円、茨城「コシヒカリ」が2万4500円と、軒並み前年比7～8割高で取引されている。急騰の原因には、猛暑の影響で2023年産米の流通量が

少ないことが挙げられる。日本米穀商連合会が全国の小売店などの会員300社を対象に4～5月に実施したアンケートでは、米を仕入れることができないと「仕入れできる量が少なくなっている」との回答があわせて85%に上った。

また、収穫時期までの在庫量については、「現状、需要に対応できる在庫がない」が3割、「3～4ヵ月の在庫量は確保している」が5割弱。24年産米が出回るまで在庫がもたない可能性がある。

◆24年産水田作付け意向 11道県が主食用米増加意向◆ 農林水産省は4月末時点の主食用米作付け意向調査で、11道県が増加意向と発表した。1月末調査から6県増えた。一方、転作作物は、今年度産から一般品種の助成額を引き下げた飼料用米で36道府県、大豆で26県が減少傾向となった。

5月の見通し指数78

米需給に逼迫感

スポット市場は前年比7～8割高

◆米需要 2040年には国産だけで賄えない可能性◆ 全国米穀販売事業共済協同組合は、30年代にも国内の米需要量を国産だけでは賄えなくなるとの試算結果を公表した。40年の需要量が375万トンなのにに対して、生産量は363万トン。このまま何も対策を講じなければ、需要量の減少を上回るペースで生産者が減ると警鐘を鳴らした。

≡

効率も、精度も、
自動作業の頂へ。

高精度と使いやすさで好評を得ている
ヤンマーのロボットトラクター/オートトラクターが
お客様の声にお応えしてさらに進化。
人にやさしく、作業は正確に。
省人化・高効率・高精度によって生産性を向上。
未来へ続く、強い農業へ。自動作業で切り拓きます。

SMARTPILOT 省人化 高効率 高精度

YT ロボットトラクター/オートトラクター
488R/498R/4104R/5114R

TOUGH & SMART

YANMAR

プロモーション動画

製品情報

Facebook

ヤンマーアグリ株式会社 www.yanmar.com

「食料安全保障の確保」を基本理念に 改正食料・農業・農村基本法成立

農政の憲法とされる「食料・農業・農村基本法」の改正法が5月29日、成立した。現行法が制定された1999年以降、25年間で初の改正となる。改正法では、基本理念に「食料安全保障の確保」と「環境と調和のとれた食料システムの確立」を新たに追加。「農業の持続的な発展」「農村の振興」とあわせた4つを柱として、「食料・農業・農村基本計画」の策定に入る。

ロシアによるウクライナ侵攻や気候変動などを背景に、食料安全保障の強化などを盛り込んだ「農政の憲法」とされる「食料・農業・農村基本法」の改正法が、5月29日の参議院本会議で賛成多数で可決・成立した。法律の基本理念に「食料安全保障の確保」と「環境と調和のとれた食料システムの確立」を新たに追加。「農業の持続的な発展」「農村の振興」とあわせた4つを柱として、「食料・農業・農村基本計画」の策定に入る。

ロシアによるウクライナ侵攻や気候変動などを背景に、食料安全保障の強化などを盛り込んだ「農政の憲法」とされる「食料・農業・農村基本法」の改正法が、5月29日の参議院本会議で賛成多数で可決・成立した。法律の基本理念に「食料安全保障の確保」と「環境と調和のとれた食料システムの確立」を新たに追加。「農業の持続的な発展」「農村の振興」とあわせた4つを柱として、「食料・農業・農村基本計画」の策定に入る。

◆十三条文が改変・追加

基本法は大きく分けて、①「第一章 総則」国内農業全体に関わる内容、②「第二章 基本的施策」具体的な施策の根拠、③「第三章 行政機関及び団体」農林水産省をはじめとする行政機関の活動指

標、④「第四章 食料・農業・農村政策審議会」政策や施策を審議する場の設置、の四章から成り立ち、各章に条文が定められている。現行法は四十三条だが、今回の改正で大幅に改変・追加が行われ、改正法は五十六条となる。

改正食料・農業・農村基本法のポイント

1	「食料安全保障の確保」を規定し、世界情勢を意識
2	「環境負荷低減」による環境との調和
3	農業者だけではなく、消費者を含む全関係者による「適切な価格」形成
4	生産性および付加価値の向上により農業の持続的な発展を図る
5	地域社会が維持されるよう農村の振興を図る
6	スマート農業および多収品種の育成・導入の促進

に言及し、国内だけでなく世界的な取り組みを推進することで輸出強化にもつなげる。

▽「適正な農畜産物価格の形成」と「農業資材の安定供給」

食料の合理的な価格形成について、需給事情および品質評価が適正に反映されつつ、食料の持続的な供給が行われるよう、農業者、食品事業者、消費者、その他の食料システム

の関係者により、その持続的な供給に要する合理的な費用が配慮されるようにしなければならないと明記。

担い手への農地集積6割 23年度目標8割に届かず

23年度担い手農家への農地集積状況

農林水産省は6月12日、2023年度の担い手への農地集積率が前年度を0.9%上回る60.4%になったと発表した。同省は、23年度内に全耕地面積に占める担い手の利用面積シェアを8割にする目標を掲げていたが、達成できなかった。

1952年（昭和27年）に「食糧増産5カ年計画」を立て生産量の増大に取り組み、1950年（昭和25年）の938万トンから1967年（昭和42年）の1445万トンへと17年で1.5倍に増加させ、約80年ぶりに米の自給が達成されることとなる。以来、現在まで米の自給率はほぼ100%を維持している。1961年（昭和46年）からは需要減に伴い生産調整が本格的に開始され、近年は毎年10万トンペースで消費量が減っている。そんな中で今回の米不足の原因は、猛暑が米不足の原

ただ、猛暑は品種改良で解決でき得る。問題は生産者数だ。2040年には生産者が30万人程度まで減ると予測されている。需要も大きく減少するが、それでも国産米だけでは需要を賄いきれない可能性があるという。

米は、国民食にして食料安全保障の要。なんとか自給自足を続けられる手立てはないものだろうか。

短波

【通常総会】
▽7月25日（木）
秋田商組通常総会

【資材展示会】
▽6月26日（水）
福井商組資材展示会

2024年4月に発生した 農作業死傷事故は33件

《農水省》
・農業機械作業に係る死傷事故25件

4月は15件の死傷事故を含む33件の死傷事故が報告された。4月の死亡事故の報告数としては、この調査が開始された2020年以降で2番目に多い。今回の死亡事故要因は次のとおりで、典型的な事故が未だ多く発生している。

▽乗用型トラクタに轢かれる。もしくは、その作業機のリフト部に巻き込まれたもの。5件
▽乗用型トラクタが転落し、下敷きとなったもの。4件
▽野焼き時の延焼等によるもの。4件

農林水産省は、農業関係者の方に対して、機会あるごとに農業者の方の安全対策の励行を促してほしいとしている。

▽7月のワンポイント
集中豪雨と熱中症に気を

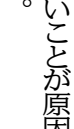
▽6月27日（木）
岐阜商組資材展示会

▽7月1日（月）
京都商組資材展示会

【中古農機フェア】
▽7月12日（金）
広島県中古農機フェア（会場：JA西日本 営農技術センター）

▽7月12日（金）
福島県中古農機フェア（会場：JA西日本 営農技術センター）

▽7月12日（金）
福島県中古農機フェア（会場：JA西日本 営農技術センター）



国産米を食べられる日はいつまで続くだろう。食が多様化した現在でも日本人の主食である米。食料自給率の低さが問題となる中で、米の自給率はほぼ100%。日本人にとって、米は食料安全保障の要とも言える。しかし最近、その米が不足気味だ。昨年の猛暑で23年産米の流通量が少ないことが原因だとい

米の自給率

「3〜4カ月の在庫量は確保している」が46%。24年産米が流通するまでもつかどうか、というところだろう。

米不足と言え、1993年（平成5年）に起きた平成の米騒動が記憶に新しい（とい

加とともに米の消費量が増えたことで輸入量も増加。自給率は1890年代に100%を下回り、大正時代には94%、昭和初頭には85%と下がり続け、戦後には深刻な米不足・食糧難となる。その後、

輸出額1位になった。

購 買 情 報

ヤマト自動車

ヤマト自動車 オリジナル企画

数量限定
在庫限り期間限定
~2024年8月31日モバイルネッククーラー&モバイルバッテリー
セット販売特価キャンペーン開催中！首にかけても重さを感じない
質量180gの超軽量設計

- ▷ 小型で静かな高性能ブラシレスモーターを搭載
- ▷ 取り回しやすい柔らかいコード
- ▷ 市販バッテリーが使えるUSB端子TYPE「A」
- ▷ USB端子TYPE「C」への変換アダプター付

冷却プレート&小型高性能ファンで
首回りから効率よくクールダウン！KYOCERA
モバイルネッククーラー
DNC5010

材質 (冷却プレート)	アルミニウム
使用可能電源	出力電圧 5V 出力電流 2.1A 以上
風量切換え	5 モード (静音→弱→中→強→パワー)
USB 入力	DC5V/2.1A (USB TypeA)
本体サイズ (長さ×幅×高さ) ※本体収納時 (梱包時)	195×110×60mm
質量	約 180g (USB ケーブルを含む)
付属品	Type A to C 変換アダプター

外気温から
体温
マイナス
10度の
清涼感1 充電あたりの使用時間 (目安)
パワー: 約 4 時間
強: 約 5 時間
中: 約 7 時間
弱: 約 8 時間
静 音: 約 13 時間
※10,000mAh のモバイルバッテリー使用時ファンの
風量調節
5 段階大容量!10000mAh
過電圧保護・過電流保護・短絡保護機能付き性能を最大限使うなら
大容量がおすすめ!Kashimura
モバイルバッテリー
AJ-604

電池	リチウムイオン電池 3.7V/10000mAh (37Wh)
入力	最大 5V 3.0A
出力	3 ポート合計最大 5V 2.4A
蓄電時間	約 5.5 時間 (付属ケーブルと 3A 出力の USB 充電器接続時)
蓄電回数	約 500 回
付属品	充電用 USB-A to microUSB ケーブル
本体サイズ	W70×H135×D16mm
質量	190g

東洋化学商会

気化熱冷却ベスト
(サイズ: フリー)注水口から
水を入れるだけで
背中ヒンヤリ独自の気化熱
冷却システムバッテリー・保冷剤
不要!ファン付きウェア
のインナーに
最適!冷却持続
時間
8~72 時間

洗濯機使用可能

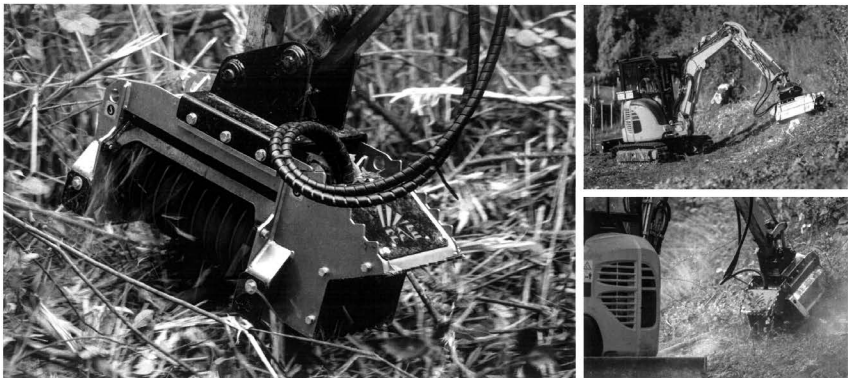
家庭用洗濯機をご利用頂けます。
洗濯時は、ベストの注水口の蓋はしっかりと閉じて下さい。
乾燥は、自然乾燥のみ。
アイロン・ドライクリーニング・産業用クリーニングは使用できません。* 貸出用デモ機をご用意しておりますので、
ぜひお試し下さい。但し、数に限りがございますので、順次貸し出しとなります。エアゾール・溶剤の専門メーカー
株式会社東洋化学商会
〒136-0071
東京都江東区亀戸9-37-1
TEL: 03-3685-4351

購 買 情 報

東日興産

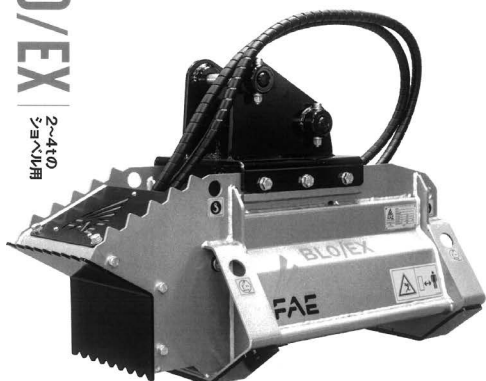


MULCHER
FOR HYDRAULIC EXCAVATORS 油圧ショベル用マルチャー



BLO/EX
2~4tの
ショベル用

待望の2トンクラスで利用可能な
油圧ショベル用マルチャー



用
途

- 森林整備 ●道路や線路沿いの植生管理 ●植林地および苗床の管理
- 運河、河川、池の雑草除去 ●環境および野生動物の生息地保護
- スポーツ施設、商業施設、住宅地の緑地管理

刃の種類



アクセサリ (オプション)

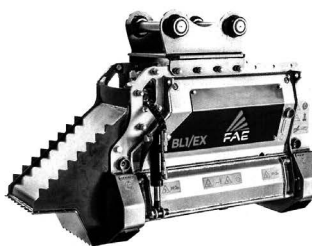


モデル	BLO/EX 50	BLO/EX 75
流量 (L/min)	30-70	30-70
油圧 (bar)	180-250	180-250
対応油圧ショベル質量 (t)	2-4	2-4
作業幅 (mm)	560	800
全幅 (mm)	1012	1252
質量 (kg)	213	261
ローラー直径 (mm)	310	310
最大旋回直径 (mm)	80	80
ワースの数タイプBL/MINI	10	14
ワースの数タイプC/3/MINI	10	14

TONICHI KOSAN

BL1/EX
4~7.5tのショベル用

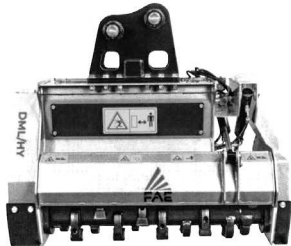
バイトリミッター機構の
林業用マルチャー



モデル	流量 (L/min)		油圧 (bar)		機械重量 (t)		作業幅 (mm)	重量 (kg)	対応最大 溝径 (mm)	ツールの 数
	min	max	min	max	min	max				
BL1/EX/VT-75	65	140	180	350	4	7.5	800	355	120	14

DML/HY
5~13tのショベル用

VT構造を兼ね備えた
林業用マルチャー



モデル	流量 (L/min)		油圧 (bar)		機械質量 (t)		作業幅 (mm)	質量 (kg)	対応最大質量 (mm)	ツースの数
	min	max	min	max	min	max				
DML/HY75	50	115	180	250	5	13	800	470	120	20
DML/HY100	50	115	180	250	5	13	1000	490	120	24
DML/HY125	50	115	180	250	5	13	1240	510	120	30
DML/HY/VT75	90	115	180	345	5	13	800	470	120	20
DML/HY/VT100	90	115	180	345	5	13	1000	490	120	24
DML/HY/VT125	90	115	180	345	5	13	1240	510	120	30

4トン~25トン搭載用まで幅広いラインナップ

UML/HY
7~15tのショベル用

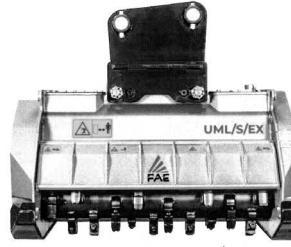
高効率・高トルクのVTモーターを
搭載した林業用マルチャー



モデル	流量 (L/min)		油圧 (bar)		機械重量 (t)		作業幅 (mm)	重量 (kg)	対応最大 重量 (mm)	ツールの 数
	min	max	min	max	min	max				
UML/HY/VT-100	100	145	180	350	7	15	800	470	120	20
UML/HY/VT-125	100	15	180	350	7	15	1000	490	120	24
UML/HY/VT-150	100	145	180	350	7	15	1240	510	120	30

UML/S/EX
18~25tのショベル用

林業用マルチャー最上位の
プレミアムモデル



モデル	流量 (L/min)		油圧 (bar)		機械重量 (t)		作業幅 (mm)	重量 (kg)	対象最大 直径 (mm)	ツースの 数	
	min	max	min	max	min	max				125mm	150mm
UML/EX/VT125	150	200	220	350	18	25	1350	1500	250	26+4	36+2
UML/EX/VT150	150	200	220	350	18	25	1590	1660	250	32+4	42+2

TONICHI KOSAN 東日興産株式会社

<https://www.tonicon.co.jp>

東京本社
〒154-0003 東京都世田谷区野沢3-2-18
TEL: 03-3424-1021 FAX: 03-3424-1223

群馬営業所
〒370-3101 群馬県高崎市箕郷町松木沢1654
TEL: 027-360-7040 FAX: 027-360-7041

札幌営業所
〒061-1111 北海道北広島市北の里3-15
TEL: 011-372-5701 FAX: 011-372-6788

大阪営業所
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町4-1-4 新もみぢビル7階
TEL: 06-7220-3900 FAX: 06-6535-8826

仙台営業所
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字御幸田144-6
TEL: 022-371-4581 FAX: 022-371-4584

福岡営業所
〒811-2231 福岡県糟屋郡志免町別荘3-2-9
TEL: 092-688-9550 FAX: 092-937-3552

■スチール出荷停止
期間のお知らせ

スチールが新シス
テム導入に伴い、下
記期間出荷停止とな
りますので、ご注意
下さい。

【出荷停止期間】
2024年6月26
日(水) ~ 同7月11
日(木)

【出荷停止前最終注
文及び見積り受付日
時】
2024年6月18
日(火) 12時まで

【出荷再開日】
2024年7月12
日(金)

※出荷停止は6月26
日(水)からですが、
ご注文受付日は6月
18日(火)の12時が
最終となります。な
お、パーツリストの
お問い合わせは6月
25日(火)まで対応
可能です。

ご注文並びに出荷
停止期間が長期に渡
り、大変ご迷惑をお
掛けいたしますが、
よろしく願います。

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

心を揺さぶる

BFREX

あなたの心を揺さぶるものは何か。
HSTと遊星ギアを組み合わせた新時代の無段変速ミッション。
精緻で上質な操作空間。
機能だけでは語れない、本質を突き詰めたスタイリング。
ISEKIトラクタ BFREX デビュー。



ISEKI 井関農機株式会社

2023年農業法人白書

▼経営課題は3年連続「資材コスト」 ▼スマート農業導入は前年比大幅減 ▼Jクレジットは半数以上が制度知らない

日本農業法人協会は5月16日に「2023年版農業法人白書」を発表した。同白書は、2079会員を対象に昨年9月から今年2月に実施した23年度農業法人実態調査の結果を取りまとめたもの。調査対象となる会員の経営規模は、全国平均と比べて稲作37・6倍、露地野菜34・6倍、果樹14・3倍、施設園芸8・1倍。

今回の調査によると、基幹的農業従事者の急激な減少により、農地の受け皿となつていゝ大規模経営体の規模拡大が進むとともに、輸出が前年比で約2倍になったことが明らかになった。また、会員の平均売上高は10年前と比べて約1・5倍の3億9214万円となり、資材コストが高止まりする中、2年連続で最高値を更新した。

▽経営課題・経営リスクは今年も「コスト」現在の経営課題については「資材コスト」が60・1%と3年連続で最多となった。2位は新たに設けた「人材の育成」、3位は「労働力」、以下、「経営力の向上」「価格転嫁ができない」と続いた。「労働力」は長年、経営課題のトップだった

が、昨年は2位、今年は3位に後退した。経営課題を業種別にみると、稲作・野菜・畜産はいずれも「資材コスト」が最多だったが、果樹では「人材の育成」が最多だった。

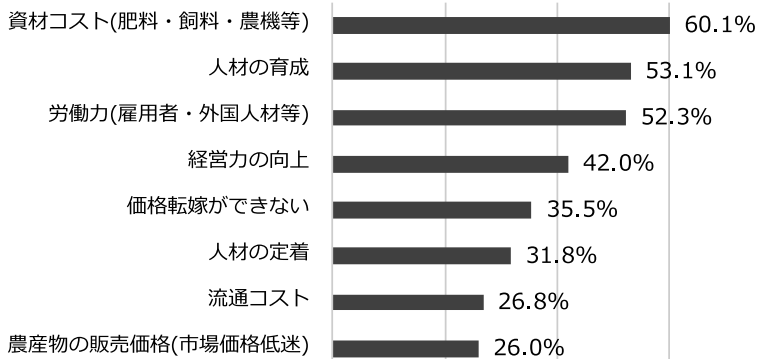
経営リスクも昨年同様、資材コストの高止まりの影響から、「生産コストの上昇」が圧倒的に多く77・8%。次いで「労働力の不足」、以下、「生産物価格の下落」「価格転嫁ができない」と続いた。経営リスクへの対策は、こちらも昨年同様「複数販路の確保」が最多で59・1%。その他、「収入保険への加入」(38・5%)、「従業員の給与水準や福利厚生」の改善(37・5%)、「スマート農業の導入」(35・7%)、「多品目品種」(33・3%)などが挙げられた。

▽スマート農業導入割合が大幅に低下「導入している」法人は54・7%で、昨年の72・4%から大幅に低下した。業種別の導入割合は稲作が8割と多く、果樹は3割未満。導入内容は、「農業・肥料散布のための先進機器」や「生産プロセスの管理支援システム」が多かった。

また、スマート農業技術を導入しない理由には「収益性向上が見込めない」「実情に合わない」を挙げる声が多かった。

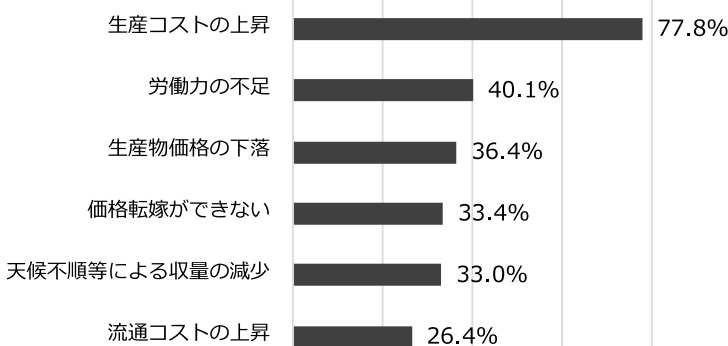
▽農業資材の購入先の多くは「農協系統」と「農業資材メーカー」農業資材の購入先は農協系統と農業資材メーカーがともに35%、小売業者が22%。購入先の選定理由は、「価格」が圧倒的に多く56%で、以下、「購入先との付き合い」(36%)、「品質・性能」(32%)などだった。

グラフ1. 主な経営課題



出所: 日本農業法人協会資料

グラフ2. 主な経営リスク

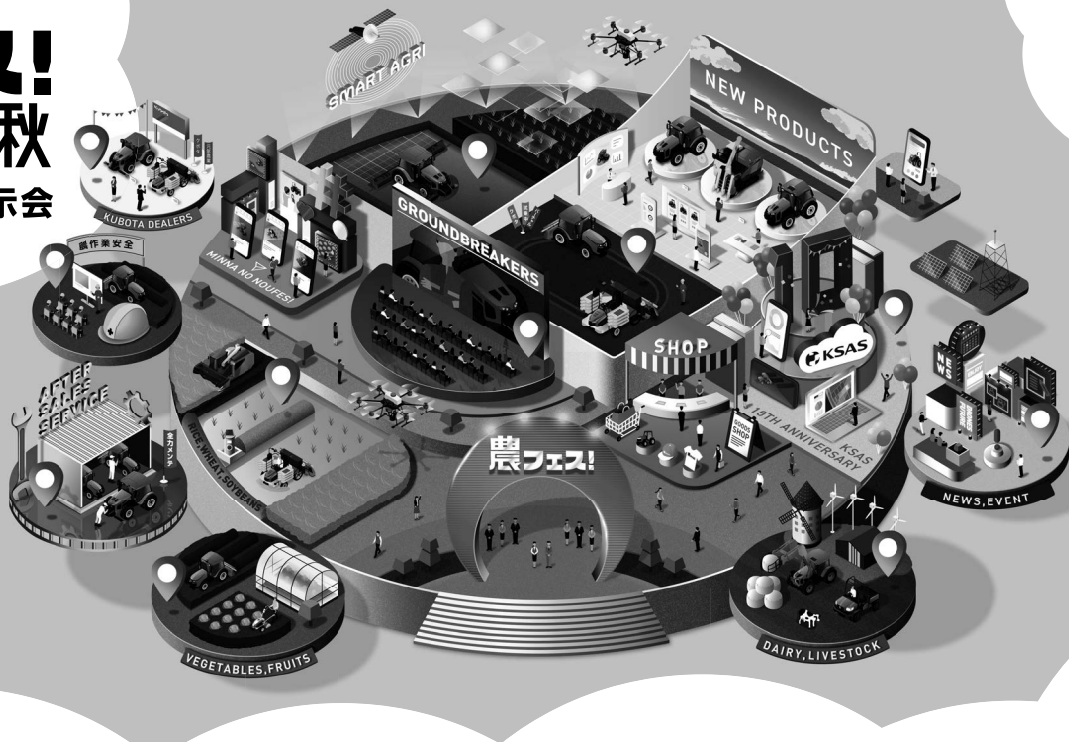


出所: 日本農業法人協会資料

▽Jクレジットへの取り組みは低調国が推進しているJクレジット制度の取組率は僅か3・8%。今後、取組を予定している「割合も9・4%にとどまった。一方、「制度のことを知らない」でわからない」が54・5%と回答の半数以上を占めた。

農フェス! 2024夏秋

クボタバーチャル展示会

For Earth, For Life
Kubota

農フェス!は夏秋におすすめの新商品情報をはじめ、KSAS10周年コーナーや期間限定のグッズショップなど農業が楽しくなるコンテンツが盛りだくさんのバーチャル展示会です。

クボタの「農フェス!」開催中

開催期間

2024年
6月3日(月)～8月31日(土)

新商品コーナー
クボタの2024年新商品を一挙にご紹介!



グッズショップ
期間限定グッズショップがオープン!



KSAS10周年コーナー
10周年を迎えたKSASをご紹介します!



スマート農業コーナー
クボタのスマート農機をご紹介します。



ニュース/イベントコーナー
イベントのご案内や気になる商品の取材記事などをご紹介します。

詳しくはこちらの
QRコードから

主催: 株式会社クボタ